

SOLOmino



世界中で大人気のゲーム『ソロ』をドミノバージョンで！

人 数：2～6人 年 齢：6才から 時 間：約20分

セット内容：

カード120枚



ゲームの目的

手持ちのカードを順番に並べてドミノの列を作ります。でも、アクションマークが出るたびに、ゲームの流れが思わず方向に進んで行きます。たとえば『方向転換』、『1枚取り』、『誰かと交換』…。これらを上手く使い、自分の手持ちのカードをいち早く全て使い切ること!!

ゲームの準備

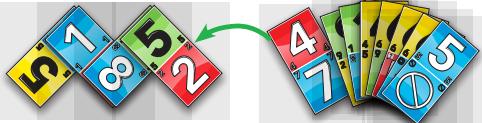
カードを配る役を一人決め、カードを裏向きでよく混ぜ、各プレイヤーに8枚ずつ配ります。残りは山札として机の中央に置きます。そして山札から一番上のカードを1枚めくり、表向きでその横に置きます。これを最初の場札とし、ドミノの列を並べていきましょう。

遊び方

最年少のプレイヤーから始め、時計回りに順番を交代していきましょう。自分の番がきたプレイヤーは次のA、Bどちらかを選びます。

A. 手札からカードを出す（並べる）

カードは2つのマス目に区切られており、それぞれに数字もしくはマークが描かれています。自分の手札からドミノの列の両端どちらかと、同じ色、同じ数字、同じアクションマークのどれかが描かれているカードを探しましょう。



例：列の両端は《黄5》と《赤2》です。これに並べができるのは
・数字の《5》か《2》が描かれたマス目のカード（どの色でもOK）
・黄色か赤色のマス目カード（どの数字、どの絵柄でもOK）



ぴったりのカードが見つかったら、マス目同士を重ねて列の最後に加えます。上の例は、[緑5・赤2]の《赤2》の上に、[赤4・青7]の《赤4》、つまり赤いマス目同士を重ねて置きます。

B. 山札から手札に加える

手札に出せるカードが1枚もない、または出したくない場合は、山札から1枚手札に加えます。そのカードはその場で出すこともできます。そして次のプレイヤーと交代します。

アクションマーク

アクションマークが出された場合、次のプレイヤーはその指示に従わなくてはなりません。6種類の使い方と意味は次の通りです。

一回休み

次のプレイヤーは一回休み。手持ちのカードを出すことも、山札から新しいカードを引くこともできません。そのまま次のプレイヤーへと順番を進めます。

方向転換

プレーの順番が反対回りになります。例えばそれまで時計回りだった順番が、反時計回りに変わります。

1枚取り

次のプレイヤーは山札から1枚引き取ります。ただし、『1枚取り』を持っていれば出することができます。その場合、その次のプレイヤーが『1枚取り』2枚分の計2枚を引き取ります。その次のプレイヤーも該当マークを出すと、引き取る枚数は1枚ずつ増えていきます。最終的にカードを引き取ったプレイヤーが、そのまま自分の番のプレイを行います。

誰かと交換

他のプレイヤーを一人指名し、そのプレイヤーの手札と自分の手札を全部交換することができます。

全員交換

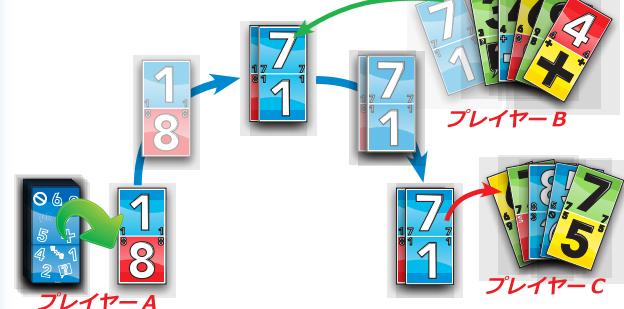
全員の手持ちカードを交換。各プレイヤーは自分の手札を全て自分の隣のプレイヤーに渡します。ただし、右か左かは、カードを出したプレイヤーが決めることができます。ゲームの進行方向と同じである必要はありません。

カードオーダー

このマークが出ると、今までのゲームは一旦中断します。このカードを出したプレイヤーAは、山札の一番上のカードを1枚めくり、次のプレイヤーBの前に置きます。

プレイヤーBは手札の中から、置かれたカードのどちらかのマス目と同じマス目のあるカードを出さなければなりません（この場合は、色も数字（またはマーク）も全く同じに限ります）。該当カードがあれば、置かれたカードの上に重ねて、次のプレイヤーCに渡します。プレイヤーCも同様に該当カードを出していきます。

このように順々にカードを重ねて次のプレイヤーに渡します。該当カードがなければ、それらのカードを全て引き取り、そのまま自分の番のプレイを行います。



例：Aさんが『カードオーダー』を出しました。一旦ゲームを中断し、山札から1枚、Bさんの前に置きました。Bさんが出せるのは《赤8》か《青1》のマス目カードです。[青1・青7]を上に重ねて置きCさんに渡しました。Cさんは該当カードがなかったので、2枚になったカードを引き取りました。そしてCさんの順番でゲームを続けます。

ゲームの終了

「このカードを出せば残りは最後の1枚！」という瞬間、そのプレイヤーは、必ず「ソロドミノ！」と言わなければなりません。もし忘れたらペナルティとして、山札から1枚取らなくてはなりません。

一番早く手持ちのカードを、全て使い切ったプレイヤーが勝者です。

〈山札がなくなった場合〉

その時点でそれぞれの手札を数え、一番少ない枚数のプレイヤーを勝者とします。勝者が複数の場合もあります。

ただし、最後のカードが『1枚取り』の場合のみ、次のプレイヤーはドミノの列から1枚手持ちに加え、手札の枚数を数えなければなりません。

ラウンド制

最初にラウンド数を決めます。1ラウンドが終わるごとにそれぞれの手札を数え、枚数をマイナス点としてメモしておきます。全ラウンド終了時、マイナス点が一番少ないプレイヤーがゲームの勝者です。

オプションルール：「割り込み」

「割り込み」ルールを加えることで、もっと白熱した展開になります。自分の手札に列の両端どちらかと、色も数字（またはマーク）も全く同じマス目のカードがある場合、順番を待たずにそのカードを出すことができます。その後、割り込んだ次のプレイヤーの順番になります。

注意：カードオーダーが行われている時は、割り込み禁止です。



例：列の両端は《黄5》と《青7》です。あるプレイヤーが自分の順番ではありませんでしたが、《黄5》のカードをすかさず列の左端に重ねました。その後、割り込んだ次のプレイヤーの順番となります。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ヨルダン社
〒544-0032 大阪市生野区中川西2-24-36
TEL：06-6731-4048 www.brjordan.com

© AMIGO Spiel + Freizeit GmbH, D-63128 Dietzenbach, MCMXCI, MMXI

